

No. 1539

大リーガー強し

— スーパーフジフィルムシリーズ —

日米野球、全日本と全米のスーパーフジフィルムシリーズ最終戦が11月9日後樂園球場で行われました。今年のワールドシリーズを制したメッツのジョンソン監督のもと夏のオールスターに選ばれた20選手を含む24選手が来日。中でも本塁打王のバーフィールド、昨年度の首位打者グライン、名投手スコット、新人王カンセコなどスターの目白押し。最終戦もバーフィールドの本塁打を始め大リーガーのパワーが全日本を圧倒し9対4で快勝。通算6勝1敗で終わったこのシリーズ。日本のファンや選手に「大リーガー」の凄さ、素晴らしさを示してくれたようです。

北京へ東京へ

— 首 脳 外 交 —

中曽根首相は11月8日9日、中国を訪問。先ず北京市内の日中青年交流センターの定礎式に出席しました。同センターは国際会議場、700人が泊れる宿泊棟など日本からも103億円の無償供与をして64年に完成の予定。夕方から人民大会堂で胡耀邦総書記と会見。翌9日には趙紫陽総理、劉小平主任と首脳会談を行いました。中曽根首相は「日中四原則を固く守り、20、21世紀にわたって友好関係を強化することで完全に一致した」と発言。また劉主任はアジア問題で「アキノ政権を困らせぬ」と中国の立場を表明。そのアキノ比大統領が11月10日初来日。天皇陛下、中曽根首相等出席の中で歓迎行事が行われたあと中曽根首相と首脳会談を行ない、首相はアキノ政権支持と共に404億円の特別円借款の供与を表明しました。世界情勢の激動の中、いよいよ首脳外交が盛んに展開されるようです。